... et vous ?*

* ここはディジョン・ブルゴーニュ
... あなたもいかがですか？

レピュブリック広場 上空からの写真 © Nicolas Marsac

サマリー

4 ここはブルゴーニュ地方のディジョン

6 大胆なディジョン

8 享楽主義の街ディジョン

10 真実味にあふれたディジョン

12 研究するなら

18 企画するなら

24 観光するなら

30 投資するなら

36 鍵となる数字

38 地図で見るディジョン

40 アンバサダー

エディトリアル

「グローバリゼーションとは街とその郊外一帯が画一化されることと解釈されていたのに対し、ディジョン都市圏はその精神を維持することができた街です。中心街を歩行者専用にし、都市部での移動手段を画期的なものにし、Cité internationale de la gastronomie et du vin（国際ガストロノミー＆ワイン都市）をオープンし、環境政策あるいは《スマートシティ》のために大胆なプロジェクトを推進するなど、数多くのプロジェクトを通して、街のアイデンティティを躍動させてきました。

地域圏の首都であるディジョンには、そのバイタリティー、もてなしや連帯といった価値観、未来へのビジョンなど、ポジティブな評判があふれています。今日、この土地の精神を伝えるだけでなく、革新的かつ大胆なプロジェクトや成功をサポートするためにも、さらなる躍進を必要としています。ディジョンにはすばらしい街の利点がすべて揃っています。真実味にあふれたフランスの街、ウェルビーイングと享楽主義の中心地、そして革新的なプロジェクトを指導する自治体として非常に魅力的であり、おそらく同規模の都市圏で匹敵する所はないでしょう。ディジョン・ブルゴーニュは大胆で、真実味にあふれ、享楽主義の都市圏です！

こうした街のことを学んでみてはいかがですか？」

フランソワ・ルブサメン
ディジョン都市圏議長

ここは

ディジョン、ブルゴーニュ地方

フィリップ・ル・ボン塔にのぼって食前酒 © VARGAS

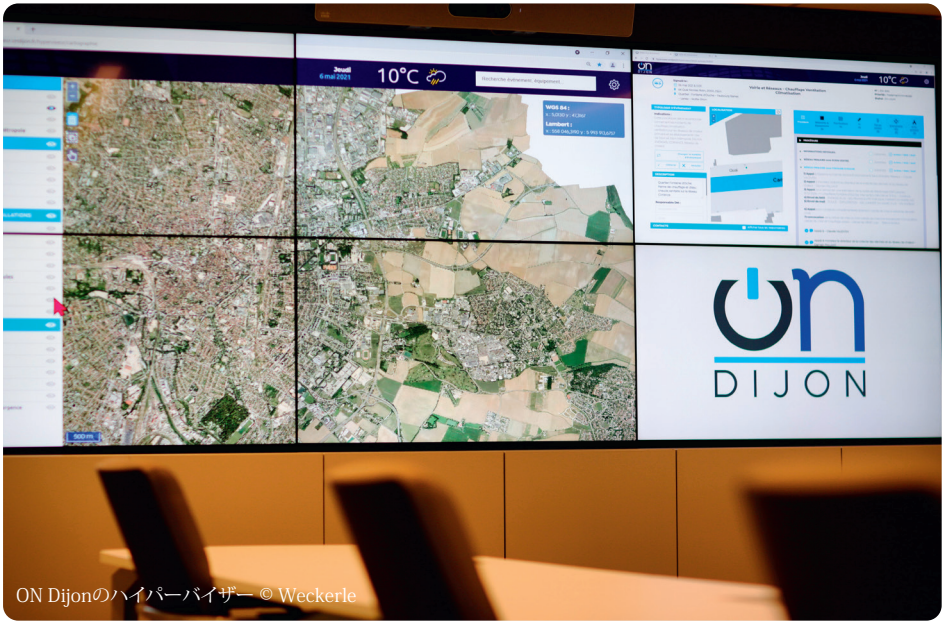
大胆、真実味、暮らしやすさが交わる地

ディジョンとブルゴーニュ地方は、共通の歴史と想像の世界が合流する地点。ブルゴーニュ公の都市国家は伝統と近代性の狭間で、過去と文化遺産へ敬意を払い、大胆な手段で未来に備えるという、ふたつの局面を兼ね備えています。

世界初のエネルギーポジティブタワー、未来のスマートシティ、あるいは欧州最大のグリーン水素プロジェクトなど、数多くの革新的なプロジェクトにより、大胆な未来を形成しています。2022年にオープンしたCité internationale de la gastronomie et du vin（国際ガストロノミー＆ワイン都市）は、ブルゴーニュのグランクリュ街道入口に近く、理想的な立地条件の象徴的な施設。地域とフランスの食文化というDNAを体現しています。

地域圏の首都であるディジョンは、都市と自然が交わる地でもあります。ブルゴーニュのブドウ畑のクリマは、人と自然の共同作品としての「文化的景観」カテゴリーにおいて、ユネスコの世界遺産に登録されました。

ディジョン・ブルゴーニュは大胆で、真実味にあふれ、享楽主義の都市圏。こうした街のことを学んでみてはいかがですか？



ON Dijonのハイパーバイザー © Weckerle

ディジョン

大胆な街

エネルギーポジティブな高層住宅、Tour Elithis Arsenal完成式典 © Dijon Métropole

医療画像センター © Margaux Dupuis

ディジョンは、低炭素社会で革新的かつ先駆的な地

ここでは公共および民間の革新的なプロジェクトを数多く抱えると同時に、前衛的な精神がこれを証明しています。エネルギーポジティブなオフィスタワーを世界ではじめて建設し、スマートシティ「ON Dijon」をヨーロッパではじめて整備した都市圏でもあります。2018年、ディジョンはクレジットカードのタッチ決済にてバスおよびトラムの車内で直接料金を支払えるシステムをフランスではじめて導入した街となりました。

環境政策に役立つプロジェクトがイノベーションから誕生し、ポジティブな街ディジョンは先駆的存在として周知されるようになりました。「カーボンニュートラル・スマートシティ100都市」ラベルや、エネルギーポジティブな地区を形成する欧州プログラム「Response」、あるいは地域の製造ステーション2ヵ所で燃料補給できる水素バスの総保有量最大都市のひとつとして、ディジョンは人類の活動による影響を制御することと、気候変動へ対応することを組み合わせた地域の建設へと邁進します。

クリエイティブな競争意識を促進する環境

ディジョンに拠点を置く企業もまた、人工皮膚や、緊急状況下で使用できる針のない自動注射器を発明したり、高級ワインやチーズ、パン・ケーキにも不可欠な酵母に関して、農産物加工業界でイノベーションを起こすことで未来に備えます。競争意識とイノベーションを促進する環境では、豊かな創造性が高く評価される地域を生み出します。

研究の地ディジョンには30以上の研究所が存在し、食品、医療、あるいは分子工学の分野において世界で最も影響力を持った研究者約100人を抱えます。

ギュスターヴ・エッフェルが生誕した街は大胆でなければなりません！

ディジョン

享楽主義の街

ブルゴーニュの食前酒 © VARGAS

味覚とライフスタイルの首都

星付きレストラン、Cité internationale de la gastronomie et du vin（国際ガストロノミー＆ワイン都市）、200もの小売業者が集まる中央卸売市場、数々の公園や庭園、バーやテラス… 博物館やオペラ座、劇場を中心とした文化と娯楽も充実したディジョンでの生活は快適です！タイムズ・マガジンにより世界で訪れるべき旅先50選に選ばれたこの街は、訪れる人々をていねいにもてなし、ポジティブな体験ができるよう配慮しています。

見事なコレクションを誇るディジョン美術館をはじめ、ディジョンの博物館はすべて無料。2024年には約500 000人の見学者が訪れました。

2022年にオープンしたCité internationale de la gastronomie et du vin（国際ガストロノミー＆ワイン都市）は、ディジョン駅やブルゴーニュのグランクリュ街道入口に近く、理想的な立地条件の象徴的な施設。グルメとワインの観光という観点で、ディジョンの魅力を揺るぎないものにし、地域とフランスの食文化というDNAを象徴しています。

ブルゴーニュ地方のブドウ畑で栽培される白ブドウ © Emma Benyamine

サヴォアフェールの地域

ディジョン・ブルゴーニュはまた、味覚や特産品の生産者、生産地が数多く集い、打ち解けた雰囲気を生み出す地域の原動力となっています。ブドウ栽培とワイン醸造の中心地であり、2024年よりOrganisation Internationale de la Vigne et du Vin（OIV、国際ブドウ・ワイン機構）の世界的な拠点ともなったディジョンは、この上なく享楽主義的な使命を最新の設備で強化しています。

ディジョン

真実味にあふれた街

リベラシオン広場 © VARGAS

ディジョンは、時という課題に対して新たな道を切り開き、確かなルーツと価値観にインスパイアされています

ブルゴーニュ地方のディジョン。それは今日もなおブルゴーニュ公の都市国家に宿る、大胆で豊かな歴史そのもの。100ヘクタールに及ぶ中心街は歩行者専用。見事な建物が無数に並ぶ建築遺産に際立ちます。歴史地帯および「芸術と歴史の街」に指定されたこの街は、真実味にあふれています。豊かな伝統継承は市民にとって自慢の要素。自ら積極的に街のアンバサダーとして活躍しています。

人と地域を結ぶ歴史

ディジョン・ブルゴーニュは近代的な地域圏の首都。文化遺産が高く評価された環境にある、コネクテッドシティです。ユネスコの世界遺産に登録されたブルゴーニュのブドウ畑のクリマが名高い周囲の自然は、人と自然の絆や、豊かな歴史を物語っています。ディジョン・ブルゴーニュ、それは歴史を反映した文化遺産と、テロワールに宿る見事な自然が本当に共存するという証なのです。

ノートルダム教会の屋根 © Jeff Lanet

研究するなら

40 000人以上の学生がフランスで第3位の学生都市*を選ぶのは、偶然ではありません。

その生活環境、文化やスポーツ施設、安全性、生活費が手頃であることなどが高く評価されているディジョンは、成功に適した環境を提供しています。

***15 000人以上の学生を擁する街のランキング、フィガロ紙、2024年**

大学キャンパスの学生たち © Vincent Arbelet

フェランディ料理専門学校の学生 © David Vong

理系学生の実習風景
© Vincent Arbelet

バーガンディ・スクール・オブ・ビジネス © Dijon Métropole

学校機関と好機

ブルゴーニュ=フランシュ=コンテ地域圏の主な大学センターを擁するディジョンには、ブルゴーニュ・ヨーロッパ大学が提案する600種の教育コースや、Institut Agro Dijon（ディジョン農業学院）や、Polytechディジョン校、ESEO（西電子高等教育学院）、ESTP（公共事業・建物・産業専門学校）といったエンジニアスクール以外にも、バーガンディ・スクール・オブ・ビジネス、Sciences Po Paris（パリ政治学院）ディジョンキャンパスなど、30校以上の高等教育機関が集まっています。

とりわけ工業、農産物加工業、医療、デジタルの分野で16 000社の企業と100 000以上の民間雇用を誇るディジョンは、数多くの就職機会を学生に提供しています。

フォーカス…

ブルゴーニュ・ヨーロッパ大学

大学キャンパスの学生たち © Christian Dubarry

300年の歴史を有し、複数の専門分野に及ぶブルゴーニュ・ヨーロッパ大学では、400種の教育コースを提案。32の研究所に基づき、そのテーマは考古学からAI、医療科学
まで多岐にわたります。

複数の高等教育機関や研究施設と密接な関係を構築。FORTHEM同盟に加入していることから、学生、研究者、教育研究者はドイツ、スペイン、イタリア、フィンランド、ノルウェー、ルーマニアにある8つのパートナー大学で、教育を受けたり、勤務することが可能です。

フォーカス…

ホテル・レストラン業界

フェランディ料理専門学校© David Vong

味覚とライフスタイルの首都ディジョンは、ホテル・レストラン業界でも秀逸。Ferrandi（フェランディ料理専門学校）、Vatel（ヴァテル・ホテル専門学校、2027年にキャンパス開設）、あるいは世界的に名高いバーガンディー・スクール・オブ・ビジネスのMBA ワイン＆スピリッツなど、国際的に評価の高い専門学校や教育コースが集結しています。ディジョン都市圏職業学校でも、卓越の教育コースを提案。16歳から20歳までの学生がこうした分野の専門技術を身につけるため、業界と密接な関係を築いています。

ブルゴーニュ・ヨーロッパ大学に所属する計1600人の研究者のうち、約100人はとりわけ食品、医療、分子工学の分野において世界で最も影響力のある「トップ2%」に分類され、ディジョンの卓越した環境を物語っています。

科学研究者 © Vincent Arbelet

ディジョンで研究するのは、スムーズ!

住居

学生用住居 © Christian Dubarry

ディジョン都市圏にはCROUS(地域学生厚生センター)の寮施設が10ヵ所、地域全体(キャンパス、中心街など)に広がり、計3600人分が用意されています。民間の学生寮は1824室を数え、そのうち4つの寮はプレミアムレベルの「Habitat étudiant(学生住居)」(OTLE)に認定されています。

民間の賃貸および共同賃貸物件も数多く、地域全体で見つけることが可能です!

移動

トラムの駅に隣接した大学キャンパスの学生たち © Vincent Arbelet

トラム2線、バス25路線、駐輪場15か所、カーシェアリングエリア4つ、駅2つ… ディジョン地域は地方交通網Diviaが広く行き渡っています。

18～25歳および奨学生には手ごろな料金設定。車内で直接クレジットカードのタッチ決済ができ、皆に、そしてあらゆる手段に対応します。

外出

エミール・ゾラ広場 © Ville de Dijon

博物館は無料、ディジョンのオペラ座とディジョン・ブルゴーニュ劇場は特別料金、そしてもちろん公園、バー、カフェ、テラス、庭園と、ディジョンのライフスタイルを学生たちも活用できます。「Carte culture（文化カード）」は、27のパートナー施設を優待価格で利用できるシステムです。

ディジョンには学生割引で利用可能なスポーツ施設（スケートリンク、プール、クライミングジムなど）が100カ所近くあり、ブルゴーニュ・ヨーロッパ大学のスポーツコースでは50以上のスポーツを学生に提案しています。プロのスポーツクラブもスポーツを楽しむ手段のひとつ。JDAディジョン・ブルゴーニュのハンドボールとバスケットボール、DFCOのサッカーは観客席からの熱い応援に支えられています。

企画するなら

ブルゴーニュ地方のディジョンでイベントを企画する。それは真実味、歴史を反映した文化遺産、有名な高級レストランや世界的に名高いブドウ栽培地を併せ持つ環境で、プロ向けまたは大衆向けのイベントに適した構造を利用すること。

ディジョン国際ガストロノミー展を訪れる人々 © Emma Benyamine

リベラシオン広場でのシーズン開幕コンサート Lalalib © Christian Dubarry

ゴールデン・コースト・フェスティバル
© Emma Benyamine

ディジョンを通過するツール・ド・フランス © Emma Benyamine

象徴的な地を訪れる

フランスで最も魅力的な街のひとつに分類される都市圏、そして完全に未来へ向かう経済の首都であるディジョンは、戦略的な立地条件が魅力。超高速鉄道TGVでパリから1時間40分、リヨンから2時間。モダンな設備とバリエーション豊かな文化プログラムを携え、ブルゴーニュのライフスタイルが印象的な、忘れられない体験をイベント参加者の方々へ一年中提供しています。

ズーム…

展示会・会議センター

展示会・会議センターの入口と
トラムの駅 © Dijon Métropole

超高速鉄道TGVの駅からトラムで8分、約1000室の客室を誇るホテル地帯（都市圏全体で5000室）にほど近く、街の中心に位置する理想的な立地条件のディジョン展示会・会議センターは、各スペースの多目的性が魅力です。
30～600席の会議室20個、800～12 000 m²の展示会場5個、600席の講堂1個、隣に1600席の音楽用ホールが敷地

内に集中し、経験豊かな組織により運営された商業地です。学会などの会議、セミナー、労使間交渉、見本市、展示会が最良の条件下にてこの地で催されます。

国際ガストロノミー展は、フランスの見本市で

トップ10

にランクイン

170 000

人の来場者が毎年
国際ガストロノミー展を
訪れる

展示会・会議センターのスペースは

31 000 m²

展示会場 © Vincent Arbelet

ディジョン国際ガストロノミー展
© Fred Perez

学会
© Vincent Arbelet

ロマネ・コンティ講堂 © Dijon Métropole

ビッグイベント用の宝庫

国際ガストロノミー展

ブルゴーニュ=フランシュ=コンテではじめて大衆的な経済イベントが実施されたのは1921年のこと。Dijon Bourgogne Eventsが主催するこの見本市は、毎年展示会センターに170 000人の来場者を迎え、食、ライフスタイル、職人技術、イノベーションを中心に展開します。お祭りのような親しみやすい雰囲気が人気の、ディジョンの生活に欠かせない会合です。

ゴールデン・コースト

2024年にディジョン都市圏で初めて開催されたラップ音楽フェスティバル、ゴールデン・コースト。ディジョンの入口に位置する326ヘクタールの自然公園にて2日間にわたり進行し、この記念すべき第一回目には50 000人以上の参加者が集結しました。

Lalabib

ディジョンの中心街で開催される無料の屋外コンサートは2002年以降、30 000人のディジョン市民へ集会の機会を提供し、多くの人々が文化や音楽と手軽に触れ合える機会にもなっています。

© Francois Weckerle

地域の水素デイ

2024年6月、ディジョンの展示会・会議センターにて、国内で必須イベントの第11回大会が開催されました。これはフランスにおける水素の開発を辿ると同時に、参加協力するのに役立ちます。「低炭素社会と再工業化」のテーマを中心に、800人以上の人々がこのイベントに参加しました。

© Emma Benyamine

ツール・ド・フランス

期待に胸を膨らませて待ち続けた27年間。世界的に名高いこのイベントが、とうとう2024年にディジョンへ戻ってきました。公園通りのアレ・デュ・パークが第6ステージの到着地点。この機会に集まった多くのサポーターにとって、忘れられない最終スプリントとなりました。

© Margot Dupuis

世界ペタンク選手権大会

ディジョンのゼニットホールは2024年12月、巨大な球戯場へと姿を変え、第51回世界ペタンク選手権大会を開催。48ヵ国から参加したチームが4日間、競技にしのぎを削りました。

© Emma Benyamine

ミス・フランス

2024年のミス・フランス大会はディジョンで行われました。視聴率の記録を更新（800万人のテレビ視聴者）した人気イベントは、ディジョンのゼニットホールで開催され、多くの観客を動員すると同時に、この街とそのライフスタイルを際立たせました。

観光するなら

グルメと文化遺産の中心都市ディジョンが、比類なき五感の没入体験を提案します。食の喜び、グランクリュのテイスティング、ユネスコに登録された歴史的な中心街を散策、田園への遠出と、ひとつひとつの瞬間をゆっくりと味わえます。

見学を重ねるごとに、ブルゴーニュのライフスタイルが明らかになる旅先。

毎年ブルゴーニュ公の都市国家を訪れる観光客は300万人以上。皆様もぜひお越しください！

国際ガストロノミー＆ワイン都市 © Francois Weckerle

ブルゴーニュ運河沿いを自転車で散策 © VARGAS

かの有名なディジョンのノネット © VARGAS

ブルゴーニュのブドウ畑 © VARGAS

グルメの目的地

ディジョンには、比類なき享楽主義の旅に必要な材料が勢ぞろい

世界的なグルメヴァレーの玄関口として、星付きシェフ5人と、高級レストランまたはビストロの存在が基盤となっています。
数多くの特産品（ジャンボン・ペルシエ、パン・デピス、エスカルゴ、カシスリキュール、グジェールなど）が、よく食べよく飲むグルメの地としてディジョンを象徴しています。

ズーム…

国際ガストロノミー＆ワイン都市

国際ガストロノミー＆ワイン都市のフードコート
© VARGAS

崇高な体験

フランスの食を讃えたこの施設は街の中心に位置し、フランスやヨーロッパで唯一無二の存在。6 000 m²以上の展示スペースとブティックが広がります。権威あるシェフが主催する創作アトリエ「Master Class（マスター・クラス）」、遊び心にあふれた没入型展覧会、グランクリュのテイスティング、グルメ・ヴィレッジ、レストラン、映画上映など、内容は盛りだくさん。

地域の比類なきサヴォアフェール、そしてより広範囲でフランス流ライフスタイルへ敬意を表します。

ブルゴーニュのクリマ © Philippe Maupetit

グランクリュ街道の道路元標

グランクリュ街道と、ブルゴーニュで最も権威あるアペラシオンの玄関口であるディジョンには、数多くのワインバーやテイスティングスペースがあります。卓越のブドウ栽培地を見学するコースが定期的に企画され、その出発点は街の中心地。一日または半日のワインツーリズムで、ブルゴーニュワインに慣れ親しみ、ジュヴレ・シャンベルタン、ニュイ・サン・ジョルジュ、ヴォーヌ・ロマネ、マルサネ・ラ・コート、モレ・サン・ドニといった有名な銘柄をテイスティングできます。

保存すべき文化遺産

ユネスコの世界遺産に登録されているブルゴーニュのクリマは、80キロメートルに及ぶグランクリュ街道沿いに広がります。境界が正確に定められた小さなブドウ畑の区画や、粘土石灰質土壌の天然丘陵が、比類なき景観を構成し、2025年から保護対象になっています。この地では中世初期からブドウ栽培とワイン醸造が発展し、その生産を見事なまでに例証しています。これを維持するために日々尽力する住民によりつくられた、際立ったテロワールの味覚を象徴しているのです。

ノートルダム教会の正面で幸せ呼ぶフクロウ
© Jonas Jacquel

屋外博物館

100ヘクタールに及ぶ地区が保存されているディジョンの中心地は、フランスで最も広大な保護地区のひとつ。ユネスコの「顕著な普遍的価値を有する文化遺産」として、ユネスコに認められています。歩行者専用に整備された中心街は、希少性の高い文化遺産の間をのんびりと散策するのに最適。自動車が通ることもなく、悪臭、騒音、視覚公害もない中で、歴史的な中心街を見学し、自由に楽しく歩き回れます。

歴史的な中心街を観光ガイドと見学 © VARGAS

18世紀の邸宅から中世のハーフティンバー様式の家々まで、ディジョンにはあらゆる時代の建築が連なり、都市国家の歴史を反映しています。観光ガイドが案内する見学では、ひとつの場所にふたつの時代が宿るように、無数の逸話が飛び出し、隠れた至宝へと目を向けさせてくれるでしょう。

穏やかな旅先

数々の公園や庭園が点在するディジョンは、緑豊かな環境が魅力。生活が快適であるという評判を後押しします。丘や渓谷の間近というロケーションは、自然公園のような地質学的特徴を呈し、自然環境下での活動や娯楽を発展させるのに役立ちます。

ダルシー庭園からコロンビエール公園、キール湖周辺あるいはコンブ・ア・ラ・セルパンの小径まで、逃避気分で田園での休息のひとときを過ごすことができる要素がすべてそろっています。

「スロー・ツーリズム」として認識された旅先の中には、人の手でつくられたものも存在します。ブルゴーニュ運河は19世紀に建設され、今も現役です。歴史的な中心街の近くに位置する停泊所は、曳舟道を徒歩または自転車で散策するのに、ディジョン市民が好む出発地点です。

ダルシー庭園の水辺 © Jeff Lanet

投資するなら

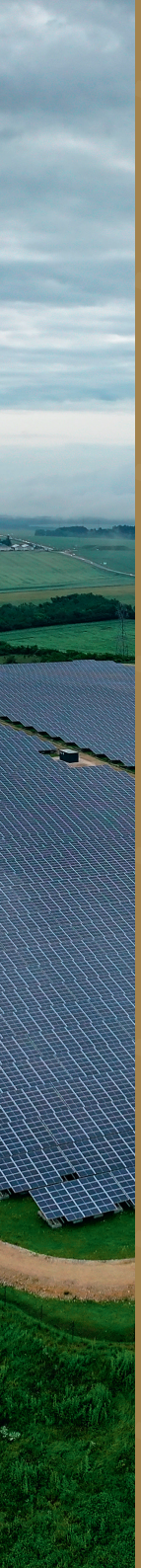
2025年、ディジョンはフランスで最も魅力的な都市圏*にランクインしました!

これは医療、農産物加工業、あるいはデジタルといった卓越の分野に秀でた地域経済の首都として褒賞を受けたもの。

ディジョンでの例外的に質の高い私生活と、企業のビジネス展開に適した環境は、進出成功の鍵となる重要な材料です。

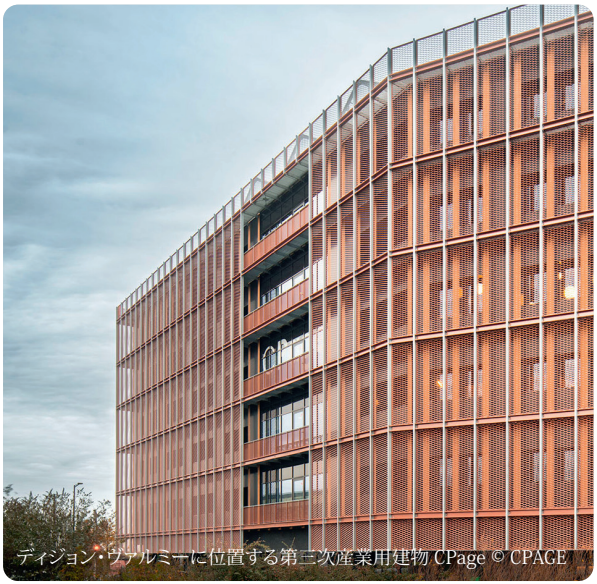
***不動産大手Arthur Loydの2025年指標、住民30万～50万人の都市圏カテゴリー**

ディジョン・ヴァルミーの太陽光発電 © Dijon Métropole



ディジョン・ヴァルミー第三次産業用経済活動区域 © Ville de Dijon

医学研究センター
© Jonas Jacquel



ディジョン・ヴァルミーに位置する第三次産業用建物 CPage © CPAGE

味覚、食料システム転換、もてなしの中心都市

味覚とライフスタイルの首都

2022年にオープンしたCité internationale de la gastronomie et du vin（国際ガストロノミー＆ワイン都市）は、地域に宿る食文化のDNAを象徴しています。ディジョン・ブルゴーニュには、カシスリキュールからパン・デピス、マスタードに至るまでの味覚や特産品の生産者、生産地など見学すべき場所にあふれています。ブルゴーニュ地方ブドウ栽培地の出発点であるディジョンは、世界的に名高いブドウ栽培とワイン醸造の首都であり、2022年からはOrganisation Internationale de la Vigne et du Vin（国際ブドウ・ワイン機構）が拠点を構えています。

ただし、ディジョンは農産物加工業の中心地でもあります。都市圏の工業分野における雇用の30％を占め、例えば酵母の領域ではEurogerm社など、欧州のリーダー的存在が集中。さらにエンジニアスクールや研究センター（CSGA 味覚・食科学研究所、Institut Agro ディジョン農業学院など）の広大なネットワークが基盤になっています。

国際ガストロノミー＆ワイン都市の完成式典 © Dijon Métropole

Eurogermの工場
© Eurogerm

フランスおよび欧州で
先駆的なローカーボンシティ

ディジョンは、節度あるイノベーションの中心都市

地域にはつねに革新的で、時に先駆的な公共・民間プロジェクトが集結：2005年にはエネルギーポジティブなオフィスタワーを世界ではじめて建設し、2019年には「On Dijon」で欧州初のスマートシティとなるなど、ポジティブなディジョンは環境大改造でヨーロッパのパイオニア的存在です。

街の一角全体をエネルギーポジティブにするといった革新的なプログラムから、生物の多様性を中心にしたコミットメント、太陽光や水素、フランスで第4位の地域熱供給網、あるいはバイオメタンの注入などを織り交ぜた独自のエネルギーミックスに至るまで、ディジョンは環境改造へ完全突入。これは同時に企業の競争力と住民のQOLに役立つものです。

Demain la vi(lle
プロジェクトスタート 2024年
© Dijon Métropole

フォンテーヌ・ドゥージュの「Response」プロジェクト ©Dijon Métropole

医療産業の歴史的な勢力範囲であるディジョンは、フランスにおける医療ハブの標準とみなされています

医療、食品、環境が交差する地

ディジョンにはAdhexpharma、Urgo、CPage、あるいはProteorといった革新的な企業や、Crossject、OPMといった上場企業を中心に構成された、強力なエコシステムが存在します。その数は100社以上。とりわけ製薬産業では計4000の雇用が集中しています。評判の高いCHU（大学病院センター）や毎年10 000人近い学生を医療従事者として教育する強力な大学組織、腫瘍学を専門とするCentre Georges François Leclerc（ジョルジュ・フランソワ・ルクレール・センター）、INSERM（国立衛生医学研究所）などの研究所にリンクしたディジョンは、とりわけ生命科学、製薬、あるいは医療技術の専門家を養成しています。

URGOの工場 © URGO

医学研究センター © Jonas Jacquel

イノベーションを歓迎する都市圏

あらゆるプロジェクトをサポートする、多角的で豊かなエコシステム

公的投資や秀逸な大学機関に代表される基本経済指標を超えたところで、地域にはイノベーションの進路に貢献するインキュベーターや関係者のネットワークが数多く存在します。2022年にFrench Tech（フレンチテック）に認定されたことにより、スタートアップ企業はプロジェクトを加速させるための専門知識、敷地、サポートをディジョンで手に入れることができるようになりました。

より広い範囲で、企業は競争力拠点 Vitagora、高度技術集積都市 Santenov Dijon Bourgogne、ロボット産業クラスター Robotics Valley、農業のエコロジー転換に関するイノベーション拠点 AgrOnovに支援を求めることが可能です。「ProDij」プログラムを通して、都市圏では総合的な食料システム転換を考慮した斬新な集団アプローチを展開します。

AgrOnov © Dijon Métropole

未来のSantenov社屋 © BART PATRIARCHE

ディジョン
を数字で表現

地域のID情報

23
の自治体

240
km^2

都市圏：
262 311
人の住民

都市周辺エリア：
416 542
人の住民

ディジョン盆地の現役人口：
180 941
（出典：France Travail）

失業率：
6.2%
（出典：France Travail、2024年第3四半期）

教育、科学、テクノロジー

985
人の博士課程学生

1 000
人の正規研究者

40 000
人の学生
（ブルゴーニュ・ヨーロッパ大学と各種学校で33 418人）

3 359
人の外国人学生

出典：ブルゴーニュ・ヨーロッパ大学、2024年

観光

300万
人の年間観光客数

81
軒の宿泊施設

4 750
の客室

5つ星ホテル1軒

5 軒の星付きレストラン

1 200
の店舗が
中心街に存在

出典：Dijon Bourgogne Tourisme et Congrès

経済

100 000
人の都市圏での
民間雇用数

14
のイノベーション
センター

100
社のスタートアップ企業
（2024年末）

24
カ所の経済活動区域（3～183ヘクタール）

368 km
のサイクリングレーン＆ロード

4070万
人がトラムウェイ2線を利用

出典：Dijon Bourgogne Invest、ディジョン都市圏

ディジョン、農産物加工業の中心都市

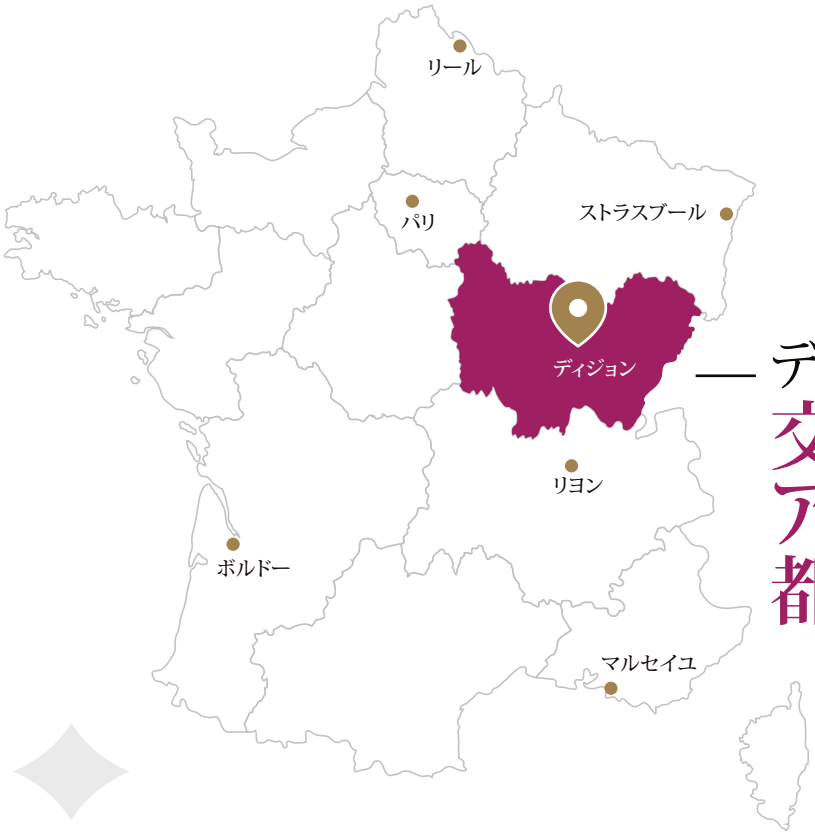
1 000カ所の工業施設、18 000件の雇用、50億ユーロの売上高

転換

120 km の地域熱供給網

23% の温室効果ガスを2010年以降削減
（1990年以降フランスでは23%）

475 ha の緑地



— ディジョン
交通の便が良くアクセスしやすい都市圏

ディジョンは、ブルゴーニュ=フランシュ=コンテ地域圏の首都であり、生活しやすい中規模都市圏です。

パリ、リヨン、ストラスブールで構成された三角形の中心であり、欧州規模で主要幹線道路の中継地点に位置する戦略的なロケーション。

街の中心部にある超高速鉄道TGVの駅と高速道路網を通して、出張やプライベートでの移動が著しくスムーズになる中心的な地理状況にあります。

半径300 km以内に、3200万人の消費者を抱える巨大市場が広がります。

高速道路網からスムーズにアクセス
パリ 3時間/リヨン 2時間/リール 4時間30分

各都市の中心地へ連絡
パリ 1時間40分/リヨン 2時間/マルセイユ 3時間

ビジネス専用空港ディジョン=ブルゴーニュ
ウージュ市にロケーション

ヨーロッパへの主要幹線道路
ルクセンブルク 3時間45分/ジュネーヴ 2時間45分

欧州における
ディジョン・ブルゴーニュ

ディジョンは、欧州および国際的な使命を果たします

国際的なパートナーシップを超えたところで、2022年には権威ある国際機関がディジョンに拠点を置き、「Response」などの大規模な欧州プロジェクトが進行しています。ブルゴーニュ地方の中心であると同時に、ドイツ、スイス、イタリアの入口に位置します。

アンバサダー

ディジョン在住家族 © Ville de Dijon

ディジョン市民 © Ville de Dijon

彼らの任務は？

フランス国内および国外で、ディジョンの波及に貢献する
日々、あるいは移動の際に、都市圏の利点、イベント、活動、コミットメントを引き継ぎます。

ディジョンへの思いを伝えるために証言する、発言する、アンケートに答える：
地域の魅力やキャンペーンといったテーマに関して、意見を求められます。

新たに移住してくる人々と交流する
そして地域での経験や知識を共有します。

ディジョン・ブルゴーニュというブランドの特色や要素を惜しみなく発信する
そしてアンバサダーであるということを、堂々と誇りをもって示します（SNS、メールの署名、バッジ、グッディーズなど）。

統合の地

ディジョン・ブルゴーニュのアンバサダーは、ディジョンへの愛着を共有する、あらゆる領域の人々です。ネイティブまたは自らの選択によるディジョン市民、住人あるいは非住人、企業主、著名人、学生、スポーツ選手、芸術家、あるいは単にこの美しい街を愛する人など、フランス国内および国外でディジョンを輝かせるファンに、アンバサダープログラムの門下を開いています。

唯一の基準は?ディジョンを愛し、その魅力を伝えたいという思い!

←

ディジョンが好きなら?
ぜひお知らせください!

フランス国内および国外でディジョンを輝かせるファンのコミュニティ、ディジョン・ブルゴーニュ・アンバサダーにご参加ください。

サポーティングメンバー

「Nous sommes Dijon Bourgogne（ここはディジョン・ブルゴーニュ）」という地域ブランドを支えているのはディジョン都市圏と、

- ディジョンの展示会・会議センターを運営するDijon Bourgogne Events
- 投資家の方々を招致するために地域をプロモートするディジョン都市圏の魅力発信事務局、Dijon Bourgogne Invest
- ディジョン都市圏の観光案内所であるDijon Bourgogne Tourisme & Congrès

こうした組織は日々イベントや広報を通じて、ディジョン・ブルゴーニュというブランドの特色を掲げています。

PARC DES EXPOSITIONS & CONGRÈS DE DIJON
DIJON BOURGOGNE EVENTS

DIJON BOURGOGNE EVENTS

dijonbourgogne-events.com
contact@dijonbourgogne-events.com

dijon BOURGOGNE INVEST

DIJON BOURGOGNE INVEST

dijonbourgogneinvest.fr
contact@dijonbourgogneinvest.fr

dijon BOURGOGNE & TOURISME CONGRÈS

ディジョン観光案内所

destinationdijon.com
info@otdijon.com

nous sommes DIJON BOURGOGNE

www.dijonbourgogne.com

contact@dijonbourgogne.com

©JPM Partner • www.jpm-partner.com • 2025年2月 • 表紙の写真 © Nicolas Marsac